

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後2週間以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	香港樹仁大学	氏名	
国名	中国	学籍番号	
留学期間	2025年 9月 ~ 2026年 5月	記入年月日	2026年 5月 17日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 社会学			
科目名	Poverty, Social Policy and Social Innovation	科目名	Popular Culture in Asia
授業内容	社会学の視点から貧困についての理論を扱い、そのあとに香港の貧困の現状について学び、政府、企業、NGOという3つの立場からの対応策を学びました。	授業内容	アジアの文化について理論を中心的に社会的な視点から学びました。
授業形式	対面授業、ディスカッションあり	授業形式	対面授業
単位数	3	単位数	3
サイズ	1クラス約30人程度	サイズ	1クラス約20人程度
難易度 Course No.	SOC 358	難易度 Course No.	SOC 312
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	香港の街中で見かける事象が貧困に関わっていることを学んだり、香港の貧困について実感を持ちながら学ぶことができました。グループ課題の中で、対象となる属性の街の人にインタビューをし、実際にその方達の意見を元に政策を考え発表するという課題がありました。これまでの総合政策学部での学びを活かしながら、香港の現状課題に向き合うことができて大変興味深かったです。中間レポート、期末レポート、グループプレゼン、グループレポートあり	コメント	津田塾では文化に焦点を当てた授業を履修していなかったので、自分が普段趣味の一端として楽しんでいたものたちを理論的に学ぶことができ新鮮でした。中間レポート、期末レポート、グループプレゼン、コメントペーパー提出あり
科目名	Understanding of Korean Society through Dramas	科目名	Media and Society
授業内容	韓国ドラマを通じて社会学の視点から韓国社会の実情を捉える。	授業内容	マスメディアの発展についてと、コミュニケーション技術の進化が個人や社会に与える社会的・経済的・政治的影響を学びました。
授業形式	対面授業、ディスカッションあり	授業形式	対面授業
単位数	3	単位数	3
サイズ	1クラス約30人程度	サイズ	1クラス約30人程度
難易度 Course No.	GEB 206	難易度 Course No.	GEB 102
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	1、2年生向けの教養科目だったので、さまざまな学部の学生が受講していました。毎授業グループディスカッションとそれに対するまとめを当てられてグループごとに発表しました。韓国社会についてだけでなく、香港の生活や歴史についても学ぶことができました。日本人としての意見を求められることもありました。中間レポート、授業内課題、ディスカッション、グループビデオ、授業内ディベートあり	コメント	1、2年生向けの教養科目だったので、さまざまなメディアや技術の発展がもたらす社会的・経済的・政治的影響について深く学ぶというよりは、広範囲的に学びました。授業内小テスト、グループプレゼン、期末レポートあり

科目名	English Usage I	科目名	Gender Relations
授業内容	英語における4技能をバランスよく学びました。	授業内容	社会学の視点からジェンダーに関わるさまざまな問題について学びました。
授業形式	対面授業	授業形式	対面授業、ディスカッションあり
単位数	3	単位数	3
サイズ	1クラス約30人程度口	サイズ	1クラス約30人程度口
難易度 Course No.	ENG 111	難易度 Course No.	SOC 356
宿題の量	普通	宿題の量	多い
コメント	グループ課題はなく個人で完結する授業であったため、自分のペースで学びを進められました。 授業内小テスト(listening, reading)、中間レポート、期末試験(listening, writing)あり	コメント	理論的なものも学びましたが、先生と生徒のやりとりが活発な授業で、生徒個人の自分の経験を元にした考え方なども聞くことができました。先生が留学生に気を配ってくださる方だったので、日本人としての意見をほぼ毎授業聞かれました。男女混合であったり、私以外の留学生が参加していたり、普段とは異なる環境でジェンダーについて勉強することができました。 中間レポート、個人発表、グループプレゼン、グループレポート、持ち込み可の期末試験あり
科目名	Introductory Psychology	科目名	True Crime in Contemporary Culture
授業内容	心理学の基本的な概念を広くカバーし、同時にアジアでの心理学の歴史や考え方などを学びました。	授業内容	true crimeについて多角的な視点からそれに関係する問題について学ぶ授業でした。
授業形式	対面授業	授業形式	対面授業、ディスカッションあり
単位数	3	単位数	3
サイズ	1クラス約90人程度口	サイズ	1クラス約30人程度口
難易度 Course No.	PSY 100	難易度 Course No.	GEC 116
宿題の量	多い	宿題の量	普通
コメント	心理学部1年生の必修授業だったようで、90人ほどの生徒と一緒に大教室で授業を受けました。心理学を学ぶのは初めてで授業資料に登場する専門単語に馴染みがなかったため、必ず予習をしてから授業を受けるようにしていました。中間試験や期末試験などの暗記系試験勉強が大変でしたが、自分が勉強してこなかった新しい分野を英語で学ぶことができ、とても良い経験でした。 中間試験、小規模レポート、グループプレゼン、グループレポート、期末試験あり	コメント	先生が生徒の発言を促す先生であったため、事前に授業資料と授業内ディスカッションの内容を予習し、毎授業発言することを心がけていました。true crimeというとこれまでポッドキャストなどでただ消費するだけだったので、そこに潜む問題点など新たな視点を手に入れることができ良い学びになりました。 中間レポート、期末レポート、グループビデオ課題、グループレポートあり
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMA Plus	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	特になし	
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	シャワールームのガラス扉が破れたので目にガラスが入っていないか確認するために眼科を受診しました。	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	25,000 円
	帰国旅費	40,000 円
	引越し(往復で)	円
	保険	72,000 円
	語学研修費	円
	留学先学費	円
	本学学費	200,000 円
	教材費	円
	住居費	460,000 円
	食費	700,000 円
	その他()	403,000 円
	()	円
	()	円
	合計	1,900,000 円
	換算率 (1hkd = 20 円)	
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください	
	日本学生支援機構(JASSO)2025年度海外留学支援制度(協定派遣)奨学金	
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	自分が普段から服用している薬や飲み慣れている薬は持参したほうがいいです。 香港では日本で馴染みのある日本製品が多く手に入るため、食べ物などの消耗品は現地で十分調達可能です。 (値段は高い)	
	留学前にしておけばよかったこと	
	特にありません。	

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>学習面では、津田塾の授業よりもはるかに多くグループ課題や複数人で取り組むワークが設定されており、各授業異なるクラスメイトと協力する必要がある、慣れるのに時間がかかりました。</p> <p>生活面では、湿度の高さに最後まで適応できませんでした。香港は3月ごろから湿度が高くなり、部屋全体が湿っぽくなり、ベッドが湿っていたり、部屋の壁や持ち物にカビが生えてしまったりと日本で生活している時には経験することがなかった湿度の高さとその弊害を受けました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面では、英語で授業を受けることに慣れました。また、突発的に英語で会話をするにも慣れました。話すことが留学前最も苦勞したことだったので、この点が最も成長した部分だと思います。</p> <p>精神面では、言語も違う新しい環境での留学を自分自身でやり遂げ、自立したと思います。また、日本にいた頃は自分自身に意識が向いている傾向にあったのですが、留学をしてさまざまな人と関わる中で外に意識を向ける余裕ができたと思います。そして、人に頼ることができるようになりました。日本では全て一旦自分でやろうとして苦戦する傾向があったのですが、周りにいる友達や先生に助けを求めないことには生活できなかったので(課題含む)、困った時は人に頼って解決するということを学びました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>日本で就職活動をして就職をする予定です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学をして後悔することはないと思います。私は今回の留学が初めての海外渡航だったので、不安だったことも多かったのですが、いろいろなバックグラウンドを持つ人と関わり、自分で足を動かしているいろんなところに出向いたことで、日本にただいるだけでは得られなかった経験と友達を得られたと思います。留学前に不安に思うことは現地で生活する中でどうにかかります。応援しています。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>特になし。</p>